

科目区分	専門分野	授業科目	老年看護学概論
講師名	田儀 千代美	実務経験の有無	有
単位数（時間）	2単位（30時間）	開講年次	1年次2学期
授業概要 *講師からのメッセージ			
<p>目的：老年看護学の概念と、老年期にある対象と家族を理解する。また我が国の高齢者を取りまく社会システムや看護の役割について理解する。</p> <p>目標：1. ライフサイクルにおける老年期の身体的・心理的・社会的特徴が理解できる。 2. 高齢化が社会生活に及ぼす影響について理解できる。 3. 老年期の対象者を尊重する態度・老年観を持つことができる。 4. 高齢者を取り巻く保健・医療・福祉の動向と看護の役割が理解できる。</p>			
回	授 業 内 容		
1・2	1. 老年期の対象の理解 1) 老年期の定義 2) 老年看護の目的と高齢者のQOL		
3・4	1. 老いるということ、老いを生きるということ 1) 老いのイメージ 2) 加齢に伴う変化（身体的側面・精神的側面・社会的側面） 3) 老いを生きるということ（1）老年期の発達課題 2. 高齢者のセクシャリティ 3. 社会参加		
6・6	1. 高齢者のヘルスアセスメント 1) ヘルスアセスメントの基本 （1）身体的健康のヘルスアセスメント （2）生活の自立状態のアセスメント （3）心理・社会的健康のヘルスアセスメント （4）環境のアセスメント（5）生活史のアセスメント 2) 身体に加齢変化とアセスメント		
7	1. 超高齢社会と社会保障 1) 超高齢社会の統計的輪郭 （1）超高齢社会の現況（2）高齢者と家族 （3）高齢者の健康状態（4）高齢者の死亡 （5）高齢者の暮らし		
8	1. 超高齢社会と社会保障 1) 高齢社会における保健医療福祉の動向 （1）高齢者にかかわるシステム の構築 ①医療福祉制度の変遷 ②介護保険制度の整備 ③高齢者医療のしくみ （2）高齢者を支える多職種連携と看護活動の多様化		
9	1. 老年看護の役割 1) 老年看護の特徴 2) 老年看護における理論・概念の活用		
10	1. 生活・療養の場における看護 1) 高齢者とヘルスプロモーション 2) 保健医療福祉施設および居住施設における看護 3) 治療・介護を必要とする高齢者を含む家族の看護		
11・12	1. 高齢者の権利擁護 1) 高齢者に対するスティグマと差別 2) 身体拘束 3) 高齢者虐待 4) 権利擁護のための制度		
13・14	【演習】高齢者理解のための演習		
15	まとめ・終了試験（45分）		
授業方法	講義・グループワーク・演習		
評価方法	筆記試験（100%）		
テキスト			
備考			